

令和5年度

佐賀県歯科保健計画

「ヘルシースマイル佐賀21」

実施状況報告

令和6年9月

佐 賀 県

佐賀県笑顔とお口の健康づくり推進条例（平成22年佐賀県条例第27号）第17条の規定に基づき、令和5年度における佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」の事業の実施状況等について報告します。

令和6年9月11日

佐賀県知事 山口 祥義

目 次

I 佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」の概要	・・・	1
1 第2次佐賀県歯科保健計画		
(1) 計画の期間		
(2) 基本的な方針		
(3) 目標		
II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要	・・・	3
1 佐賀県の歯科保健事業		
(1) 佐賀県口腔保健支援センター事業		
(2) 8020運動推進特別事業		
(3) 障害(児)者等歯科保健事業		
(4) 歯科疾患予防事業		
(5) 在宅歯科診療の推進事業		
(6) 佐賀県離島等口腔保健推進事業		
(7) 歯と口の健康週間		
(8) 8020運動推進週間		
(9) 地域歯科保健従事者研修会		
(10) 歯科保健条例推進事業		
2 市町等の歯科保健事業	・・・	11
(1) 市町の歯科保健事業実施状況		
(2) フッ化物応用事業実施状況		
(3) 後期高齢者に対する歯科健康診査		
III 佐賀県の歯科保健統計	・・・	15
1 一人平均むし歯数と有病者率の年次推移(令和4年度)		
(1) 1歳6か月児のむし歯数とむし歯有病者率		
(2) 3歳児のむし歯数とむし歯有病者率		
(3) 12歳児のむし歯数とむし歯有病者率		
2 一人平均むし歯数とむし歯有病者率の市町比較(令和4～5年度)	・・・	21
(1) 1歳6か月児		
(2) 3歳児		
(3) 12歳児		

I 佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」の概要

1 第2次佐賀県歯科保健計画

佐賀県笑顔とお口の健康づくり推進条例（平成22年佐賀県条例第27号）第10条第1項及び歯科口腔保健の推進に関する法律（平成23年法律第95号）第13条第1項に基づき、第2次佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」を平成25年3月に策定しました。

（1）計画の期間

平成25年度から令和5年度までの11年間としています。

※新型コロナウイルスの影響により、1年延期しました。

（2）基本的な方針

- ライフステージに応じた歯科保健対策の推進
乳幼児期・学齢期・成人期・高齢期のライフステージごとの特性を踏まえた歯科保健対策の推進、「かかりつけ歯科医」の普及を図ります。
- 支援が必要な方への歯科保健医療の推進
定期的な歯科健診や歯科医療を受けることが困難な障害(児)者・要介護者への歯科保健医療の推進、離島及びへき地における歯科保健医療サービスの確保を図ります。
- 関係機関との連携による総合的な歯科保健対策の推進
関係機関と連携して総合的な歯科保健対策の推進を図ります。
- 県民への情報提供
歯と口腔の健康づくりに資する情報の提供を図ります。

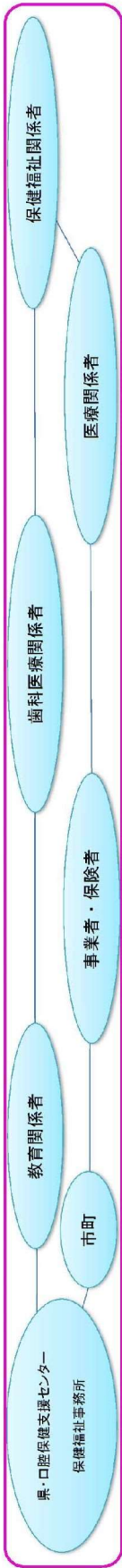
（3）目標

- 全体目標
県民一人ひとりが住み慣れた地域において、健康な笑顔とお口で長寿を享受できることを目指します。
- 具体的目標
 - ・むし歯、歯周病を減らします。
 - ・80歳で20本以上自分の歯を保てるようにします。
 - ・県民一人ひとりが、積極的に歯と口腔の健康づくりに取り組むことができる環境を整えます。
 - ・障害(児)者、高齢者、要介護者など、歯科にかかりにくい人々が歯科保健医療サービスを受けられるようにします。

全体目標：県民一人ひとりが、住み慣れた地域において、健康な笑顔とお口で長寿を享受できることを目指します

具体的目標	指標	策定時	中間評価時	目標	主な取組
〇県民一人ひとりが、「かかりつけ歯科医」を持つような取組を進めます。	「かかりつけ歯科医」を持っている者の割合	73.7 %	73.4 %	90 %	〇「かかりつけ歯科医」について県民の理解促進 〇定期歯科健診の必要性について啓発 〇歯科医療従事者に対する研修
	過去1年間に歯科健診を受診した者の割合	34.9 %	—	50 %	〇かかりつけ歯科医による支援

具体的目標	区分	指標	策定時	中間評価時	目標	主な取組	
〇むし歯、歯周病を減らします。 〇80歳で20本以上自分の歯を保てるようになします。 〇県民一人ひとりが、積極的に歯と口腔の健康づくりに取り組むことができる環境を整えます。	ライフステージ	乳幼児	68.5%	76.20%	88%	〇フッ化物入り歯磨剤の利用推進 〇フッ化物塗布、フッ化物洗口の実施 〇妊婦歯科健診の普及、歯科歯科連携の推進 〇食育を通じた口腔機能の育成支援	
		学齢期	71.7%	85.1%	80%	〇フッ化物入り歯磨剤の利用推進 〇フッ化物塗布の普及、効果的な実施促進 〇学校歯科保健活動の推進	
		成人期	32.6%(H25)	31.0%	25%	〇効果的なセルフケアの実施支援 〇定期歯科健診、セルフケアの普及 〇歯科と全身疾患との関連について啓発	
		高齢期	36.2%(H25)	35.0%	30%	〇定期的なセルフケアの普及 〇歯科と全身疾患との関連について啓発	
		成人期	37.0%	30.3%	30%	〇定期歯科健診、セルフケアの普及 〇歯科と全身疾患との関連について啓発	
		成人期	57.1%	41.2%	20%	〇歯科と全身疾患との関連について啓発	
		成人期	64.3%	67.6%	75%	〇歯周病と喫煙との関連について啓発	
		成人期	12市町	13市町	20市町	50%	〇定期歯科健診、セルフケアの普及 〇口腔ケア等の知識の普及啓発 〇重症化予防による歯の喪失防止
		成人期	30.3%	32.0%	50%	〇歯周病と喫煙との関連について啓発	
		成人期	55.7%	49.5%	45%	〇定期歯科健診、セルフケアの普及 〇口腔ケア等の知識の普及啓発 〇重症化予防による歯の喪失防止	
〇障害(児)者、高齢者、要介護者など歯科にかかりにくい人々が歯科保健医療サービスを受けられるようにします。	障害(児)者・要介護者	62.5%	71.9%	70%	〇障害者歯科保健地域協力医の普及 〇歯科保健医療従事者の技術向上のための研修 〇施設入所者の歯科保健医療サービス実態把握と口腔ケア等の推進 〇施設職員に対する口腔ケア研修 〇難病や交通事情の悪い山間部等への訪問が可能な歯科保健医療従事者の確保 〇難病診療所をはじめとした医療機関と歯科医療機関との連携推進		
	障害(児)者・要介護者	41.0%	49.1%	55%	〇障害者歯科保健地域協力医の普及 〇歯科保健医療従事者の技術向上のための研修 〇施設入所者の歯科保健医療サービス実態把握と口腔ケア等の推進 〇施設職員に対する口腔ケア研修 〇難病や交通事情の悪い山間部等への訪問が可能な歯科保健医療従事者の確保 〇難病診療所をはじめとした医療機関と歯科医療機関との連携推進		
〇障害(児)者、高齢者、要介護者など歯科にかかりにくい人々が歯科保健医療サービスを受けられるようにします。	障害(児)者・要介護者	30.3%	32.0%	50%	〇障害者歯科保健地域協力医の普及 〇歯科保健医療従事者の技術向上のための研修 〇施設入所者の歯科保健医療サービス実態把握と口腔ケア等の推進 〇施設職員に対する口腔ケア研修 〇難病や交通事情の悪い山間部等への訪問が可能な歯科保健医療従事者の確保 〇難病診療所をはじめとした医療機関と歯科医療機関との連携推進		
	障害(児)者・要介護者	91.7%	94.1%	95%	〇障害者歯科保健地域協力医の普及 〇歯科保健医療従事者の技術向上のための研修 〇施設入所者の歯科保健医療サービス実態把握と口腔ケア等の推進 〇施設職員に対する口腔ケア研修 〇難病や交通事情の悪い山間部等への訪問が可能な歯科保健医療従事者の確保 〇難病診療所をはじめとした医療機関と歯科医療機関との連携推進		
〇障害(児)者、高齢者、要介護者など歯科にかかりにくい人々が歯科保健医療サービスを受けられるようにします。	障害(児)者・要介護者	18.0%(H25)	—	50%	〇障害者歯科保健地域協力医の普及 〇歯科保健医療従事者の技術向上のための研修 〇施設入所者の歯科保健医療サービス実態把握と口腔ケア等の推進 〇施設職員に対する口腔ケア研修 〇難病や交通事情の悪い山間部等への訪問が可能な歯科保健医療従事者の確保 〇難病診療所をはじめとした医療機関と歯科医療機関との連携推進		
	障害(児)者・要介護者	64.0%(H25)	—	90%	〇障害者歯科保健地域協力医の普及 〇歯科保健医療従事者の技術向上のための研修 〇施設入所者の歯科保健医療サービス実態把握と口腔ケア等の推進 〇施設職員に対する口腔ケア研修 〇難病や交通事情の悪い山間部等への訪問が可能な歯科保健医療従事者の確保 〇難病診療所をはじめとした医療機関と歯科医療機関との連携推進		
〇障害(児)者、高齢者、要介護者など歯科にかかりにくい人々が歯科保健医療サービスを受けられるようにします。	障害(児)者・要介護者	68.4%(H26)	—	90%	〇障害者歯科保健地域協力医の普及 〇歯科保健医療従事者の技術向上のための研修 〇施設入所者の歯科保健医療サービス実態把握と口腔ケア等の推進 〇施設職員に対する口腔ケア研修 〇難病や交通事情の悪い山間部等への訪問が可能な歯科保健医療従事者の確保 〇難病診療所をはじめとした医療機関と歯科医療機関との連携推進		
	障害(児)者・要介護者	18.0%(H25)	—	50%	〇障害者歯科保健地域協力医の普及 〇歯科保健医療従事者の技術向上のための研修 〇施設入所者の歯科保健医療サービス実態把握と口腔ケア等の推進 〇施設職員に対する口腔ケア研修 〇難病や交通事情の悪い山間部等への訪問が可能な歯科保健医療従事者の確保 〇難病診療所をはじめとした医療機関と歯科医療機関との連携推進		
〇障害(児)者、高齢者、要介護者など歯科にかかりにくい人々が歯科保健医療サービスを受けられるようにします。	障害(児)者・要介護者	—	—	—	〇障害者歯科保健地域協力医の普及 〇歯科保健医療従事者の技術向上のための研修 〇施設入所者の歯科保健医療サービス実態把握と口腔ケア等の推進 〇施設職員に対する口腔ケア研修 〇難病や交通事情の悪い山間部等への訪問が可能な歯科保健医療従事者の確保 〇難病診療所をはじめとした医療機関と歯科医療機関との連携推進		
	障害(児)者・要介護者	—	—	—	〇障害者歯科保健地域協力医の普及 〇歯科保健医療従事者の技術向上のための研修 〇施設入所者の歯科保健医療サービス実態把握と口腔ケア等の推進 〇施設職員に対する口腔ケア研修 〇難病や交通事情の悪い山間部等への訪問が可能な歯科保健医療従事者の確保 〇難病診療所をはじめとした医療機関と歯科医療機関との連携推進		



II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

市町においては、住民に身近で頻度の高い歯科保健サービスの提供を、県においては、広域的、専門的、技術的なサービスとして障害(児)者・難病者に対する歯科保健事業や8020運動を推進する取組を、歯科医師会や歯科衛生士会等の関係機関との連携のもとに行っています。

第2次佐賀県歯科保健計画「ヘルシースマイル佐賀21」のスタートに合わせ、平成25年4月1日に佐賀県口腔保健支援センターを設置し、笑顔とお口の健康づくりの拠点としての機能を持たせています。

1 佐賀県の歯科保健事業

表II-1 歯科保健事業名と実施主体 (令和5年度)

区分	事業名	実施主体
母子歯科保健	母子健康手帳の交付 妊産婦歯科健診・保健指導 乳児歯科健診・相談 1歳6か月児健診、3歳児健診 幼児(2歳児等)健診・相談 乳幼児対象のフッ化物塗布 保育所、幼稚園、認定こども園での定期歯科健診 保育所、幼稚園、認定こども園でのフッ化物洗口	市町 市町 市町 市町 市町 市町 市町 市町
学校歯科保健	定期健康診断における歯・口腔の健康診断 歯科保健教育 小学校、中学校、特別支援学校でのフッ化物洗口	県市町教育委員会 市町・歯科医師会・歯科衛生士会 市町・県市町教育委員会
成人歯科保健	健康増進法による歯周病検診 成人歯科保健教室・相談	市町 市町
高齢者歯科保健	介護予防事業(口腔機能向上) 後期高齢者歯科健康診査	市町 後期高齢者医療広域連合
障害(児)者歯科保健	障害者・難病患者等歯科保健事業	県
産業歯科保健	事業所歯科健康診査	事業主・保険者
在宅歯科診療の推進	在宅歯科医療推進連携室推進事業等	歯科医師会
体制整備	佐賀県口腔保健支援センター事業 佐賀県離島等口腔保健推進事業	県 唐津市
普及啓発	8020運動推進特別事業 歯と口の健康週間、8020運動推進週間各種広報 県民公開講座	県 県・市町・歯科医師会・歯科衛生士会 県
研修等	地域保健福祉従事者研修会 (地域歯科保健従事者研修会) フッ化物洗口従事者研修会	県

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(1) 佐賀県口腔保健支援センター事業

「歯科口腔保健の推進に関する法律（平成23年法律第95号）」第15条に基づき、平成25年4月1日から健康福祉政策課に佐賀県口腔保健支援センターを設置しています。

センターには、センター長に健康福祉政策課長、歯科医師、歯科衛生士等を配置し、年に1回センター運営委員会を開催するとともに、県の歯科保健事業の総合窓口、歯科医療業務に従事する者等に対する情報の提供、講習会の実施、その他の支援を行いました。

また、Facebookにおいて、センターの活動等について情報発信を行いました。



表II-2

佐賀県口腔保健支援センターの活動（令和5年度）

図II-1 Facebook

項目	概要
市町に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所・幼稚園・認定こども園でのフッ化物洗口の必要性について必要性について周知啓発。（チラシ配布等） ・歯科保健に関する相談対応やデータ等の情報提供
保健福祉事務所との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科保健に関する相談対応やデータ等の情報提供
県民への普及活動	<ul style="list-style-type: none"> ・さが県政出前講座講師派遣（佐賀県まなび課） 「妊婦」「こども」「歯周病」「笑顔」「口腔体操」の5つのテーマの講座を実施した。計11か所 364名
	<ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館での展示（歯と口の健康週間、8020運動週間） ・Facebook やイベント等での歯科保健に係る普及啓発活動 ・「いい歯の日」に合わせた県庁舎への懸垂幕の設置

(2) 8020運動推進特別事業

8020運動推進特別事業は、国民の歯の健康の保持を推進させる観点から、都道府県が地域の実情に応じた8020運動に係る政策的な事業を行うとともに、歯科保健事業の円滑な推進体制の整備を行うことを目的とした国庫補助事業です。

地震や水害などの災害が多発している近況を踏まえ、令和5年度は「災害時歯科口腔保健推進のための多職種連携事業」を実施しました。

表II-3

8020運動推進特別事業（令和5年度）

【目的】	大規模災害では、時間経過に伴い必要となる歯科保健医療支援活動が変化するため、関係団体・機関と連携し、状況に応じた支援活動が必要となる。災害時に効率的かつ効果的に活動を行うことで、被災地住民の生命の安全と、二次的健康被害を防ぎ、「口腔の健康」の保持に資する。
【事業内容】	<p>ア 8020運動及び歯科口腔保健の推進に関する検討評価委員会の開催 歯科保健に関する課題を検討し、災害時歯科口腔保健推進のための多職種連携強化事業について計画策定や評価を行った。</p> <p>イ 災害時歯科保健医療研修会 災害時の歯科医療関係者等の動きや災害時歯科保健医療の実際について、保健福祉事務所管轄別に研修会を開催した。</p> <p>ウ 大規模災害・事故時対応マニュアル改定委員会 佐賀県歯科医師会の既存の災害時対応マニュアルについて改訂を行うための委員会を年3回実施した。</p>

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(3) 障害(児)者等歯科保健事業

各保健福祉事務所において、障害(児)者、保護者及び支援者等を対象に歯科相談会を行いました。
また、障害(児)者が歯科受診をする際に、その保護者及び支援者等が活用できるよう「障がい児・者のための歯科受診ガイドブック」(図II-2)を作成し県のホームページ上で情報公開しました。

表II-4 歯科相談会の実施状況 (令和5年度)

保健福祉事務所	開催日時	参加人数	内容
佐賀中部	令和6年 1月13日	障害児1名 障害者2名 保護者20名程度	・歯科医師による歯科口腔保健の講話及び仕上げみがきの実践 ・歯科衛生士による歯科相談や歯科グッズの紹介等
鳥 栖	令和6年 3月3日	障害者29名 職員3名	・保健師による歯みがきの工夫等の歯科講話等
唐 津	実施なし		
伊万里	令和6年 3月10日	障害児6名 障害者2名 保護者11名	・歯科医師による講演「口から始める健康づくり」 ・相談会 歯科についての困りごとの相談等
杵 藤	令和5年 7月26日	通所者5名	・歯科健診等



図II-2 障がい児・者のための歯科受診ガイドブック

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(4) 歯科疾患予防事業

ア フッ化物洗口従事者研修会

フッ化物洗口の適正な実施のため、各保健福祉事務所において、洗口を実施している保育所、幼稚園、認定こども園、学校等の従事者等を対象に研修会を実施しました。

表II-5 フッ化物洗口従事者研修会の実施状況 (令和5年度)

保健福祉事務所	開催日	内 容	参加者数
佐賀中部	令和5年 8月23日	(1) 講演「子どものお口の健康を守るために大切なこと」 講師 小城・多久歯科医師会 理事 平山 輝久 氏 (2) 講演「再確認！フッ化物洗口の実際」 講師 佐賀県歯科衛生士会 中部支部会員 新原 直美 氏	35名
鳥 栖	令和5年 10月5日	(1) 講演「お口のいろいろと日々役立つお話 (むし歯・フッ化物・外傷)」 講師 chie dental clinic 院長 古賀 千恵 氏 (2) 講話・演習「フッ化物を正しく継続するために ～ポイントを再確認しましょう～」 講師 佐賀県歯科衛生士会 東部支部長 小野原 真弓 氏	43名
唐 津	令和5年 9月13日	(1) 講演「フッ化物洗口の意義と有効性」 講師 藤井歯科医院 院長 藤井 哲則 氏 (2) 講演「フッ化物洗口の具体的な実施方法」 講師 佐賀県歯科衛生士会 北部支部長 坂本 美代子 氏	32名



図II-3、4 フッ化物洗口従事者研修会

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

保健福祉事務所	開催日	内 容	参加者数
伊万里	令和5年 8月25日	(1) 講演「こどもの健康格差の縮小について ～フッ化物応用の重要性～」 講師 佐賀県歯科医師会地域保健部 ますもとけんこう歯科 院長 舩元 康浩 氏 (2) 紹介「子どもの口腔機能の向上にむけて ～めざせ！かむことマスターの紹介～」 株式会社ロッテ ESG 推進部 食育推進課長 池田 なつき 氏 (3) 講演・実技指導「効果的なフッ化物洗口の 実技等について」 講師 堀江歯科診療所 歯科衛生士 江口 むつ子 氏	51名
杵 藤	令和5年 8月21日	(1) 講演「虫歯予防とフッ化物の応用」 講師 鹿島・藤津地区医師会 宮原歯科医院 院長 宮原 昭 氏 (2) 講演「確認しましょう！フッ化物洗口」 講師 佐賀県歯科衛生士会 西部支部会員 山崎 美由紀 氏	32名

イ フッ化物洗口推進事業

フッ化物洗口に関しては、永久歯が成熟する14歳頃まで実施するのが効果的であるため、中学校まで継続的に行うことが望ましいとされており、フッ化物洗口を実施している施設の割合が低い市に対し働きかけることで、中学校におけるフッ化物洗口実施の拡大を図りました。

(5) 在宅歯科診療の推進事業

ア 在宅歯科診療設備整備事業（補助事業）

安全・安心な質の高い歯科医療提供体制の充実を図るため、主に高齢者・寝たきり者等に対する在宅歯科診療を実施している6歯科医療機関に対し、在宅歯科医療機器等の設備整備に係る経費の一部を補助しました。

イ 在宅歯科医療推進連携室運営事業（補助事業）

医療や福祉との連携により、地域における在宅歯科医療の推進を図るため、佐賀県歯科医師会が設置した在宅歯科医療推進連携室運営事業に係る経費を補助しました。

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(6) 佐賀県離島等口腔保健推進事業

平成25年度に佐賀県歯科医師会が実施する巡回歯科診療に係る設備整備費を補助しました。

その整備を活用し、唐津・東松浦歯科医師会が唐津市の委託を受け、歯科健診や受診の機会が少ない離島住民へ適切な歯科保健医療サービスを提供されています。

表II-6 離島巡回歯科健診実績

年度	開設回数	利用者数
平成25年度	13	177
平成26年度	24	291
平成27年度	23	197
平成28年度	24	193
平成29年度	24	165
平成30年度	24	184
令和元年度	21	125
令和2年度	7	39
令和3年度	7	30
令和4年度	21	79
令和5年度	21	79

(7) 歯と口の健康週間

歯と口の健康週間（6月4日～6月10日）は、歯と口の健康に関する正しい知識を県民に対し普及啓発しました。これは、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図り、併せて、その早期発見及び早期治療を徹底することにより歯の寿命を延ばし、もって県民の健康の保持増進に寄与することを目的として実施するものであり、歯科医師会、歯科衛生士会の関係団体、市町、保健福祉事務所で各種事業を実施しました。

表II-7 「歯と口の健康週間」における事業実施状況（令和5年度）

実施主体	事業内容（延実施回数）						対象者（延実施回数）						
	ポスター募集等	歯の健康診査	保健指導	コンクール	講演	その他	特に限定しない	妊産婦	乳幼児	児童・生徒	成人	高齢者	その他（障害者等）
佐賀県歯科医師会	3	0	8	2	3	7	2	0	0	14	0	0	0
佐賀県歯科衛生士会	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
市 町	1	18	25	0	3	23	21	8	19	1	13	7	1
県及び保健福祉事務所	0	0	0	0	2	9	5	0	0	0	5	0	0
計	4	19	34	2	8	39	29	8	19	15	18	7	1

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(8) 8020運動推進週間

県では、平成23年度から毎年11月8日を「いい歯の日」と定めるとともに、「いい歯の日」に始まる1週間（11月8日～11月14日）を8020運動推進週間と定めています。

この期間中、歯科医師会、歯科衛生士会、市町、保健福祉事務所において8020運動に関する県民の理解及び意識の向上を図り、県民運動として定着するよう努めました。

表II-8 「8020運動推進週間」における事業の実施状況 (令和5年度)

実施主体	事業内容 (延実施回数)							対象者 (延実施回数)						
	ポスター募集等	歯の健康診査	保健指導	コンクール	講演	広報	その他	特に限定しない	妊産婦	乳幼児	児童・生徒	成人	高齢者	その他(障害者等)
佐賀県歯科医師会	0	4	3	0	2	5	1	4	1	0	1	1	3	0
佐賀県歯科衛生士会	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
市町	0	7	11	1	0	12	7	7	3	7	0	12	6	1
県及び保健福祉事務所	0	0	0	0	0	1	5	5	0	0	0	0	0	0
計	0	11	14	1	2	19	13	17	4	7	1	13	9	1



図II-5、6 8020運動推進週間展示

(9) 地域歯科保健従事者研修会

歯科保健事業に従事する保健医療関係者を対象に、歯や口腔の健康づくりに関する知識の向上を図るため「歯科健診受診の実態とその効果について」の研修会を開催しました。

表II-9 研修会の実施状況 (令和5年度)

開催日	内 容	対 象
令和6年 1月11日	講演：「歯科口腔保健の推進に関する基本的事項 (第2次) (歯・口腔の健康づくりプラン) について」 講師：九州大学大学院歯学研究院 口腔予防医学分野 准教授 古田 美智子 氏	市町、県に勤務する 保健師、地域活動歯 科衛生士等 参加人数：78名

II 佐賀県の歯科保健対策事業の概要

(10) 歯科保健条例推進事業

県では、11月8日を「いい歯の日」と定めるとともに、「いい歯の日」に始まる1週間を8020運動推進週間と定めて(佐賀県笑顔とお口の健康づくり推進条例第14条)事業に取り組んでいます。

ア 定期的な歯科健診受診啓発のためのイベント実施

表II-10

イベント(県民公開講座)の実施状況

(令和5年度)

開催日	内 容	対 象
令和5年 9月30日	・ 歯科医師、歯科衛生士による歯科相談 ・ 唾液測定検査 開催場所 武雄市立図書館	県民

イ 懸垂幕の設置



図II-7 「8020運動推進週間」懸垂幕

2 市町等の歯科保健事業

(1) 市町の歯科保健事業実施状況

令和5年度の市町における歯科保健事業実施状況調査（表Ⅱ-12）によると、妊産婦を対象とした歯科保健事業は、19市町で実施しています。

乳児を対象とした歯科保健事業を実施しているのは18市町です。3歳児健康診査後、就学前までの幼児（その他の幼児）を対象とした歯科保健事業を実施しているのは、19市町です。

成人歯科保健事業を実施しているのは7市町と、昨年度より実施市町が増加しました。歯周病検診は全20市町が実施しています。

後期高齢者を対象とした歯科保健事業を実施しているのは16市町で、昨年度より増加しました。

(2) フッ化物応用事業実施状況

県では、むし歯予防対策としてフッ化物応用（歯面塗布・洗口）を推進してきました。市町の積極的施策と、歯科医師会、歯科衛生士会、薬剤師会、教育委員会等の協力のもと、保育所、幼稚園、認定こども園、小学校等において、積極的な取組が行われています。（表Ⅱ-12～13、図Ⅱ-8～10）

保育所、幼稚園及び認定こども園でフッ化物洗口を行っているのは全20市町であり、施設実施率は、保育所で81.18%、幼稚園で51.22%、認定こども園で71.11%でした。

市町立の小学校では令和3年度より新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた施設が再開し始め、今年度は96.25%となりました。

市町立の中学校においては、実施率は75.28%であり、新型コロナウイルス感染拡大のためフッ化物洗口を中止した施設が、いまだに再開していない現状です。なお、県立学校と特別支援学校において、実施率は100%でした。（表Ⅱ-13）

(3) 後期高齢者に対する歯科健康診査

歯周病を起因とする細菌性心膜炎・動脈硬化症の悪化等の疾病を防ぐことを目的に、市町において後期高齢者を対象に歯科健診（口腔機能評価なし）が行われており、令和5年度は2市で実施されました。

また、歯周病を起因とする疾病予防とあわせて、口腔機能低下や誤嚥性肺炎等の疾病を防ぐことを目的に、平成30年度から、後期高齢者医療広域連合が、76歳の被保険者を対象に高齢者特有の口腔衛生状態の確認及び口腔機能評価を含めた個別健診（口腔機能評価あり）を行っています。

表Ⅱ-11 後期高齢者に対する歯科健診受診者数（令和5年度）

実施主体	歯科健診受診者数（人）
佐賀市	60
唐津市	35
佐賀県後期高齢者医療広域連合	1,874

（佐賀県後期高齢者医療広域連合調べ）

市町の歯科保健事業実施状況（令和5年度）

表Ⅱ-12

保健福祉事務所	対象 市町名	妊産婦			乳児			1歳6か月児		2歳児		3歳児		その他 幼児		学童 生徒		成人	歯周病 検診	高齢者	その他
		●	●	*	●	*	●	*	●	*	●	*	●	*	●	*	●	●	●	●	●
佐賀中部	佐賀市	●	●	*	●	*			●	*	●	*	●	*			●	●	●		
	多久市		●		●	*	●	*	●	*	●	*	●	*	●		●	●	●	●	●
	小城市	●	●		●	*			●	*	●	*	●	*	●			●	●	●	
	神埼市	●	●		●	*			●	*	●	*	●	*				●	●	●	●
	吉野ヶ里町	●	●		●	*	●	*	●	*	●	*	●	*	●		●	●	●	●	●
	小計	4	5	1	5	5	2	2	5	5	5	0	3	0	3	5	5	3			
鳥栖	鳥栖市	●			●	*			●	*	●	*	●	*	●			●	●		
	基山町	●	●		●	*	●	*	●	*	●	*	●	*				●			
	上峰町	●	●		●	*	●		●	*	●							●			
	みやき町	●	中止		●	*			●	*	●	*	●	*	●			●	●		
	小計	4	2	0	4	4	2	1	4	4	4	1	2	0	0	4	2	0			
唐津	唐津市	●	●		●	*	●	*	●		●	*			●			●	●	●	●
	玄海町	●	●		●	*	●	*	●	*	●							●	●	●	●
	小計	2	2	0	2	2	2	2	2	1	2	1	0	0	1	2	2	2			
伊万里	伊万里市	●	●		●	*			●		●	*						●			
	有田町	●	●		●	*			●				●					●	●		
	小計	2	2	0	2	2	0	0	2	0	1	1	1	0	0	2	1	0			
杵藤	武雄市	●	●		●	*	●	*	●	*	●	*	●	*	●			●	●		
	鹿島市	●	●		●	*	●	*	●	*	●	*	●	*	●			●	●		
	嬉野市	●	●		●	*	●	*	●	*	●	*	●	*	●		●	●			●
	大町町	●	●		●	*	●	*	●	*	●	*	●	*	●		●	●	●		
	江北町	●	●		●	*	●	*	●	*	●	*	●	*				●	●		
	白石町	●	●	*	●	*	●	*	●	*	●	*	●	*	●			●	●		
	太良町	●	●	*	●	*	●	*	●	*	●	*	●	*			●	●	●		
	小計	7	7	2	7	7	7	7	7	7	7	5	5	0	3	7	6	1			
県計	合計	19	18	3	20	20	13	12	20	17	19	8	11	0	7	20	16	6			

*フッ化物歯面塗布事業の実施

保育所・幼稚園・認定こども園、学校における定期健康診査は除外

(市町における歯科保健事業実施状況調査結果より)

フッ化物洗口の各施設実施率（令和5年度）

表Ⅱ-13

市町村	保育所		幼稚園		認定こども園		小学校		中学校		特別支援学校	
	施設数	実施施設数	施設数	実施施設数	施設数	実施施設数	施設数	実施施設数	施設数	実施施設数	施設数	実施施設数
	実施率（%）		実施率（%）		実施率（%）		実施率（%）		実施率（%）		実施率（%）	
佐賀市	37	20	22	6	23	6	35	35	18	2		
	54.05		27.27		26.09		100.00		11.11			
多久市	8	8	0	0	5	4	3	3	3	3		
	100.00		-		80.00		100.00		100.00			
小城市	7	7	0	0	6	6	8	8	4	4		
	100.00		-		100.00		100.00		100.00			
神埼市	6	6	0	0	4	3	7	7	3	3		
	100.00		-		75.00		100.00		100.00			
吉野ヶ里町	1	1	2	2	3	2	2	2	2	2		
	100.00		100.00		66.67		100.00		100.00			
佐賀中部 計	59	42	24	8	41	21	55	55	30	14		
	71.19		33.33		51.22		100.00		46.67			
鳥栖市	17	17	5	4	3	3	8	8	4	4		
	100.00		80.00		100.00		100.00		100.00			
基山町	1	1	1	0	3	1	2	2	1	1		
	100.00		0.00		33.33		100.00		100.00			
上峰町	0	0	0	0	3	3	1	1	1	1		
	-		-		100.00		100.00		100.00			
みやき町	4	4	4	4	2	1	4	0	3	0		
	100.00		100.00		50.00		0.00		0.00			
鳥 栖 計	22	22	10	8	11	8	15	11	9	6		
	100.00		80.00		72.73		73.33		66.67			
唐津市	39	31	1	1	11	9	33	31	18	16		
	79.49		100.00		81.82		93.94		88.89			
玄海町	2	2	0	0	0	0	1	1	1	1		
	100.00		-		-		100.00		100.00			
唐 津 計	41	33	1	1	11	9	34	32	19	17		
	80.49		100.00		81.82		94.12		89.47			
伊万里市	21	21	1	1	2	2	14	14	7	6		
	100.00		100.00		100.00		100.00		85.71			
有 田 町	5	4	0	0	3	3	4	4	2	2		
	80.00		-		100.00		100.00		100.00			
伊万里 計	26	25	1	1	5	5	18	18	9	8		
	96.15		100.00		100.00		100.00		88.89			
武雄市	7	7	2	2	8	8	11	11	5	5		
	100.00		100.00		100.00		100.00		100.00			
鹿島市	14	6	1	0	1	1	7	7	2	2		
	42.86		0.00		100.00		100.00		100.00			
嬉野市	7	6	1	0	5	5	8	8	4	4		
	85.71		0.00		100.00		100.00		100.00			
大町町	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1		
	100.00		-		-		100.00		100.00			
江北町	2	2	1	1	2	1	1	1	1	1		
	100.00		100.00		50.00		100.00		100.00			
白石町	4	4	0	0	5	5	8	8	3	3		
	100.00		-		100.00		100.00		100.00			
太良町	3	3	0	0	1	1	2	2	2	2		
	100.00		-		100.00		100.00		100.00			
杵 藤 計	38	29	5	3	22	21	38	38	18	18		
	76.32		60.00		95.45		100.00		100.00			
県立学校 計									4	4	10	10
									100.00		100.00	
合 計	186	151	41	21	90	64	160	154	89	67	10	10
	81.18		51.22		71.11		96.25		75.28		100.00	

※保育所・幼稚園・認定こども園の

施設数の合計は、こども未来課調べより

（令和6年2月末日時点）

※保育所（保育所型認定こども園を含む）

※幼稚園（幼稚園型認定こども園、公立【市町立】を含む）

ただし、国立は含まない。

※認定こども園（幼保連携型認定こども園を指す）

※地域型保育事業所及び認可外保育施設は含まない

※小学校・中学校の施設数の合計は、

佐賀県教育委員会『令和5年度佐賀県の学校』より

ただし、分校、国公立及び私立はカウントしない。（令和5年5月1日時点）

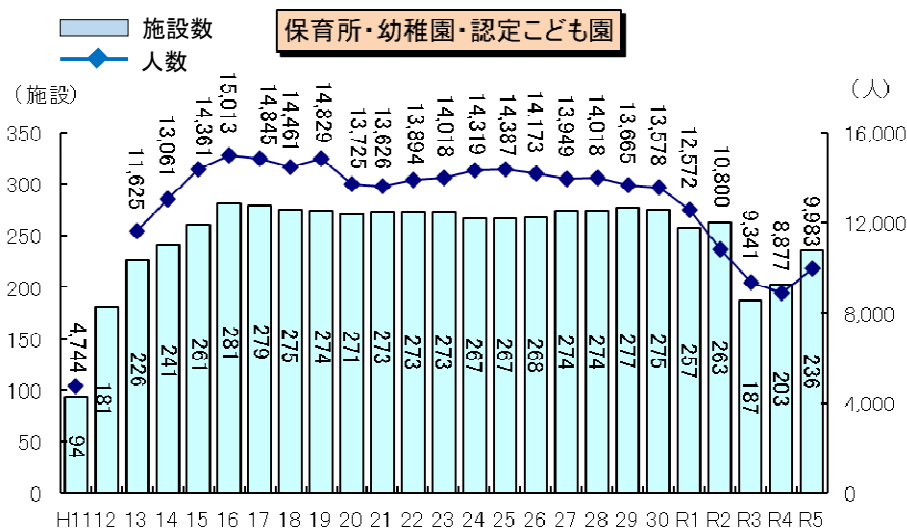
各市町ごとの施設数に県立学校は含まない。

※また、小学校には義務教育学校の前期課程を含み、中学校には義務教育学校の後期課程を含む。

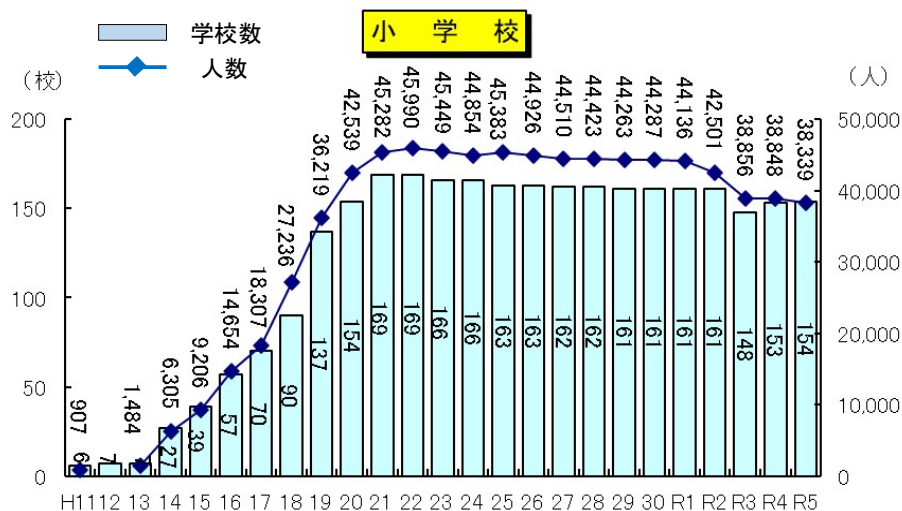
※県立特別支援学校には、ろう学校及び盲学校を含む。

佐賀県内のフッ化物洗口の実施状況（H11～R5）

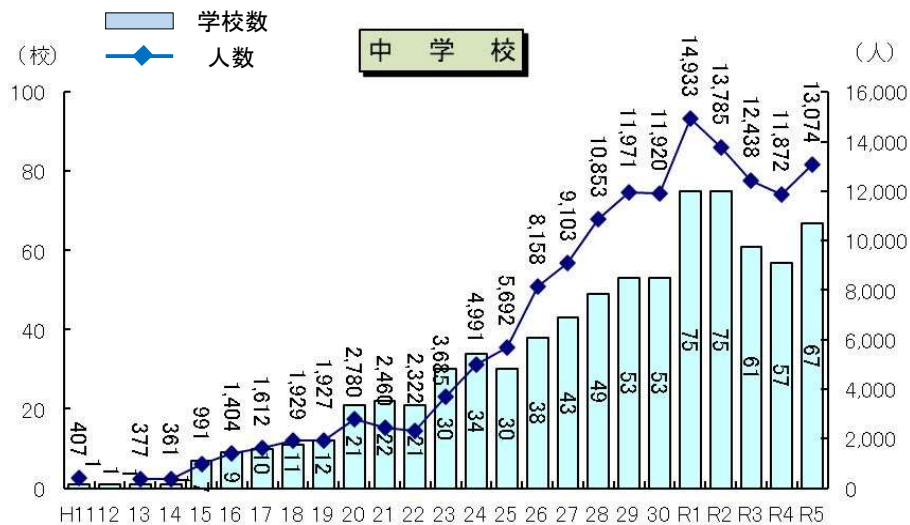
図Ⅱ-8



図Ⅱ-9



図Ⅱ-10



Ⅲ 佐賀県の歯科保健統計

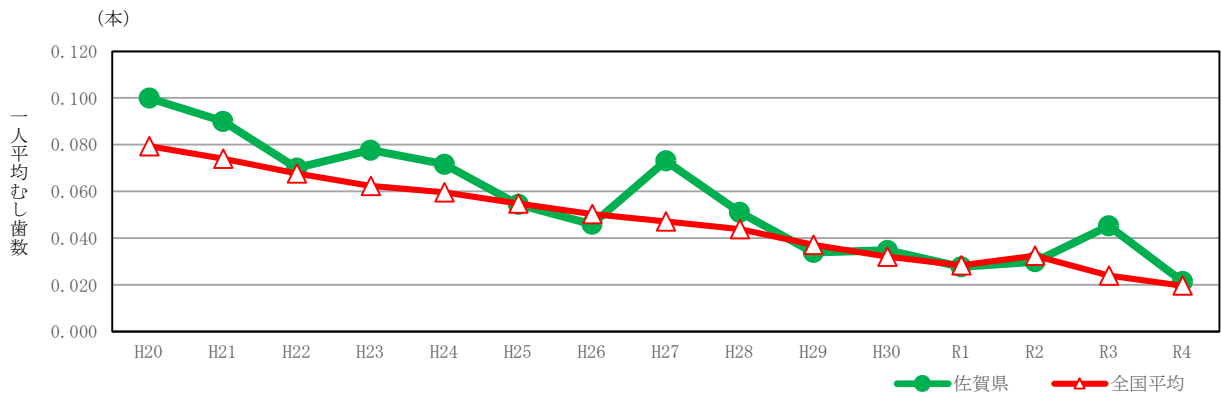
1 一人平均むし歯数と有病者率の年次推移（令和4年度）

(1) 1歳6か月児の一人平均むし歯数とむし歯有病者率

ア 年次推移

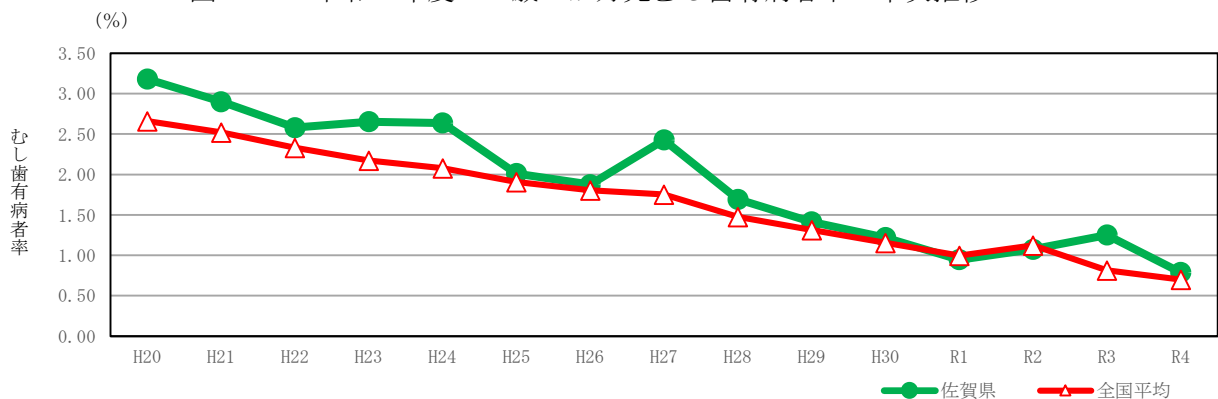
佐賀県の1歳6か月児一人平均むし歯数及び病者率は減少傾向で、令和4年度は全国平均に近い数値であることが分かります。（図Ⅲ-1及び図Ⅲ-2）

図Ⅲ-1 令和4年度 1歳6か月児一人平均むし歯数の年次推移



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
佐賀県	0.100	0.090	0.070	0.078	0.072	0.054	0.046	0.073	0.051	0.034	0.035	0.028	0.030	0.045	0.021
全国平均	0.079	0.074	0.068	0.062	0.060	0.055	0.050	0.047	0.044	0.037	0.032	0.028	0.032	0.024	0.020

図Ⅲ-2 令和4年度 1歳6か月児むし歯有病者率の年次推移



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
佐賀県	3.18	2.90	2.58	2.65	2.64	2.01	1.87	2.43	1.69	1.41	1.22	0.95	1.07	1.25	0.79
全国平均	2.66	2.52	2.33	2.17	2.08	1.91	1.80	1.75	1.47	1.31	1.15	0.99	1.12	0.81	0.70

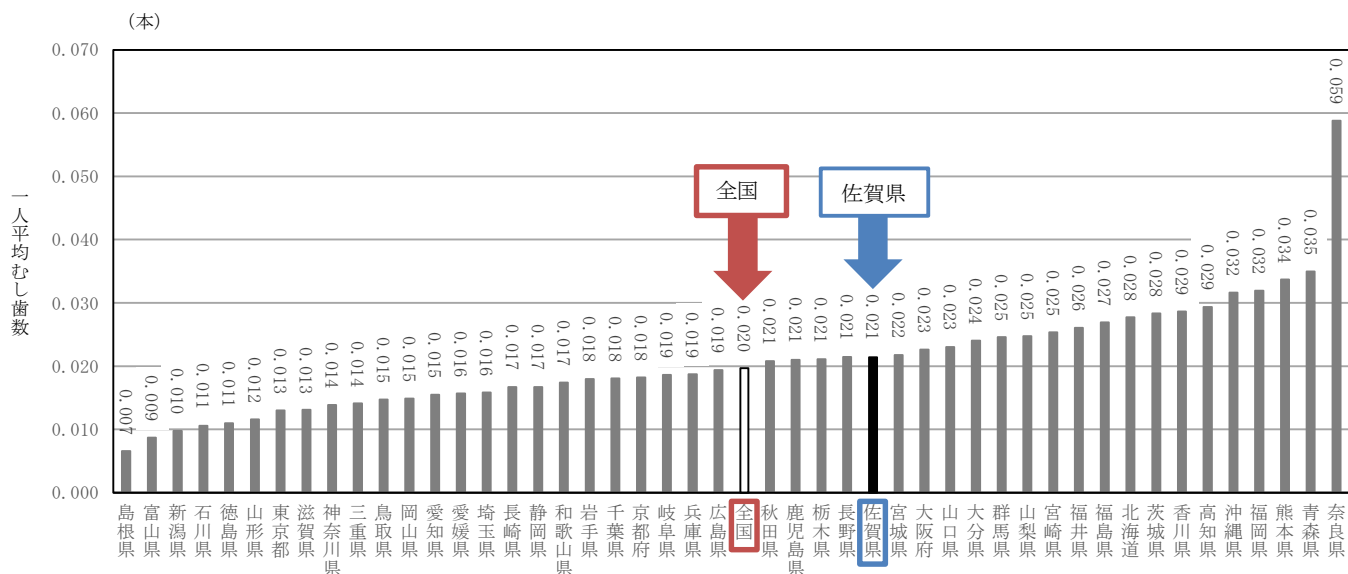
(厚生労働省：地域保健・健康増進事業報告)

Ⅲ 佐賀県の歯科保健統計

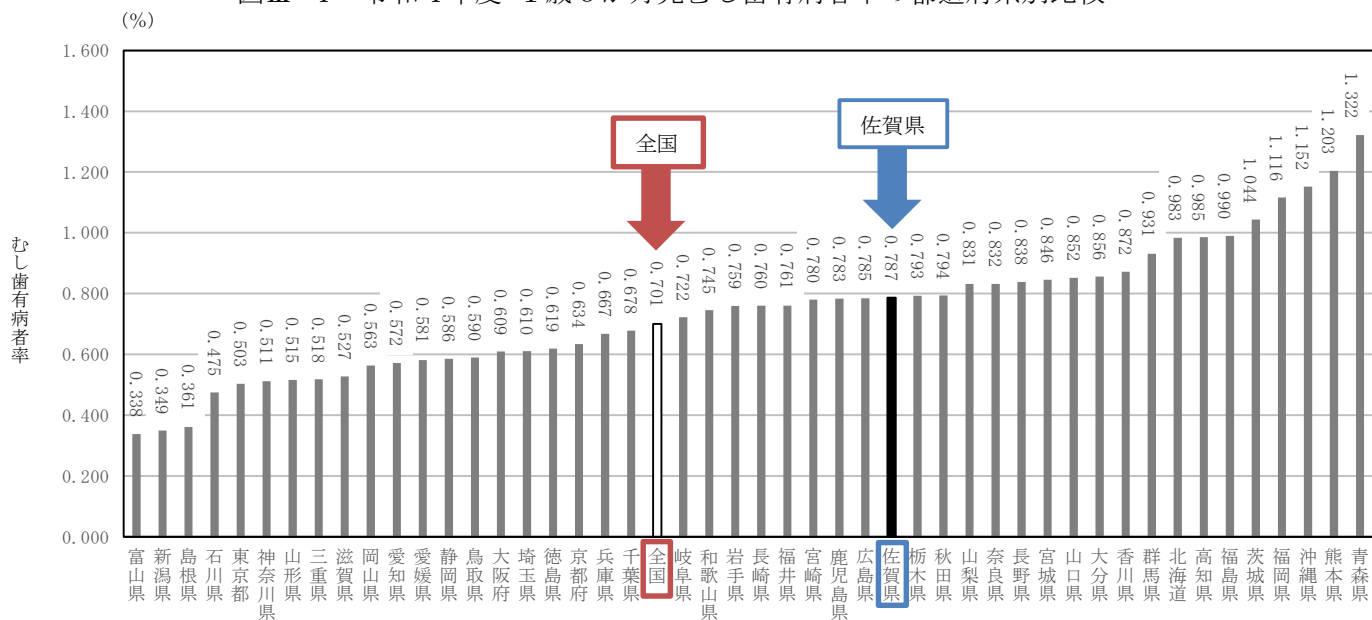
イ 都道府県別比較

令和4年度の佐賀県の1歳6か月児一人平均むし歯数及び有病者率を他の都道府県と比較したところ、一人平均むし歯数及び有病者率の全国比較順位は29位であり、全国平均をやや上回っています。(図Ⅲ-3及び図Ⅲ-4)

図Ⅲ-3 令和4年度 1歳6か月児一人平均むし歯数の都道府県別比較



図Ⅲ-4 令和4年度 1歳6か月児むし歯有病者率の都道府県別比較



(厚生労働省：地域保健・健康増進事業報告)

Ⅲ 佐賀県の歯科保健統計

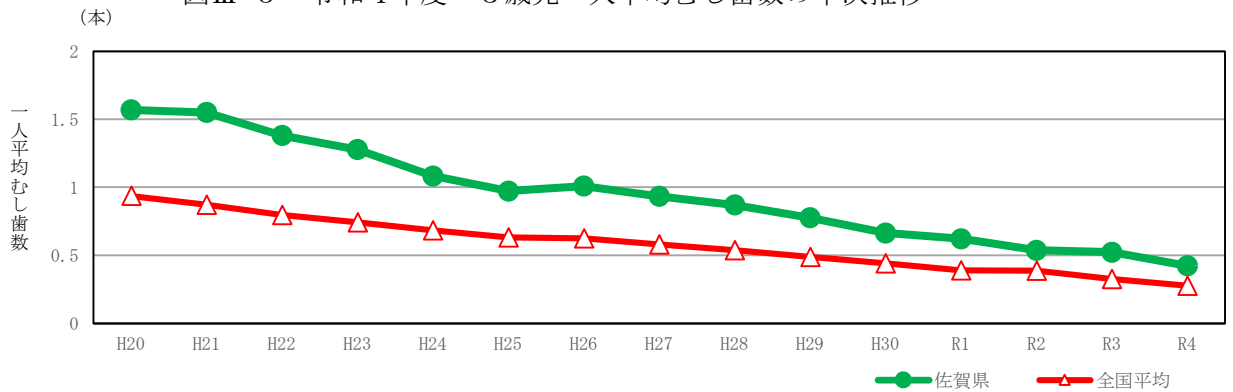
(2) 3歳児の一人平均むし歯数とむし歯有病者率

ア 年次推移

佐賀県の3歳児一人平均むし歯数及び有病者率は減少傾向ですが、全国平均と比べると令和4年度は一人平均むし歯本数が0.14本多く、むし歯有病者率が5.2%高い状況です。

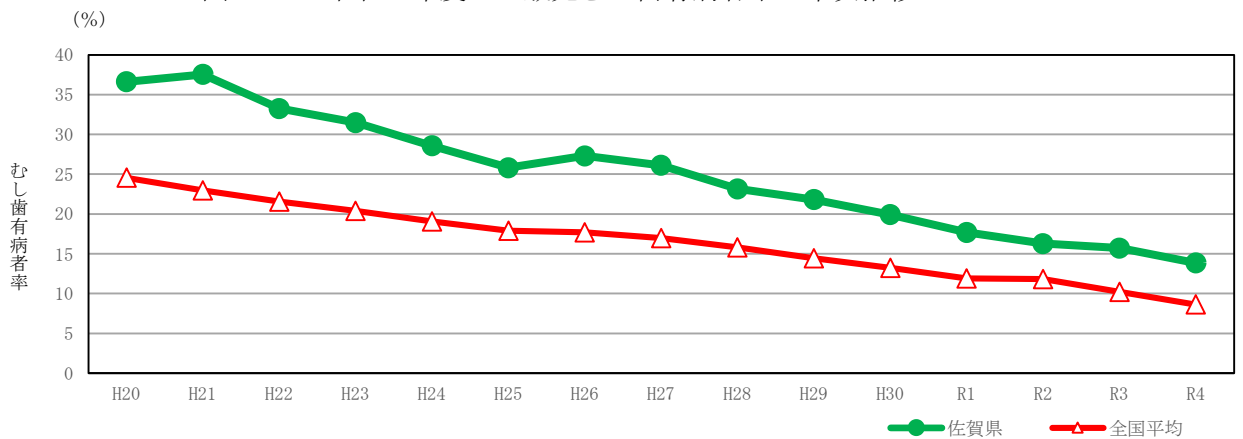
(図Ⅲ-5及び図Ⅲ-6)

図Ⅲ-5 令和4年度 3歳児一人平均むし歯数の年次推移



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
佐賀県	1.57	1.55	1.38	1.28	1.08	0.97	1.01	0.93	0.87	0.78	0.66	0.62	0.54	0.52	0.42
全国平均	0.94	0.87	0.80	0.74	0.68	0.63	0.62	0.58	0.54	0.49	0.44	0.39	0.39	0.33	0.28

図Ⅲ-6 令和4年度 3歳児むし歯有病者率の年次推移



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
佐賀県	36.61	37.52	33.24	31.48	28.56	25.80	27.30	26.11	23.15	21.80	19.91	17.67	16.28	15.72	13.84
全国平均	24.56	22.95	21.54	20.37	19.07	17.91	17.69	16.96	15.80	14.43	13.24	11.90	11.81	10.20	8.64

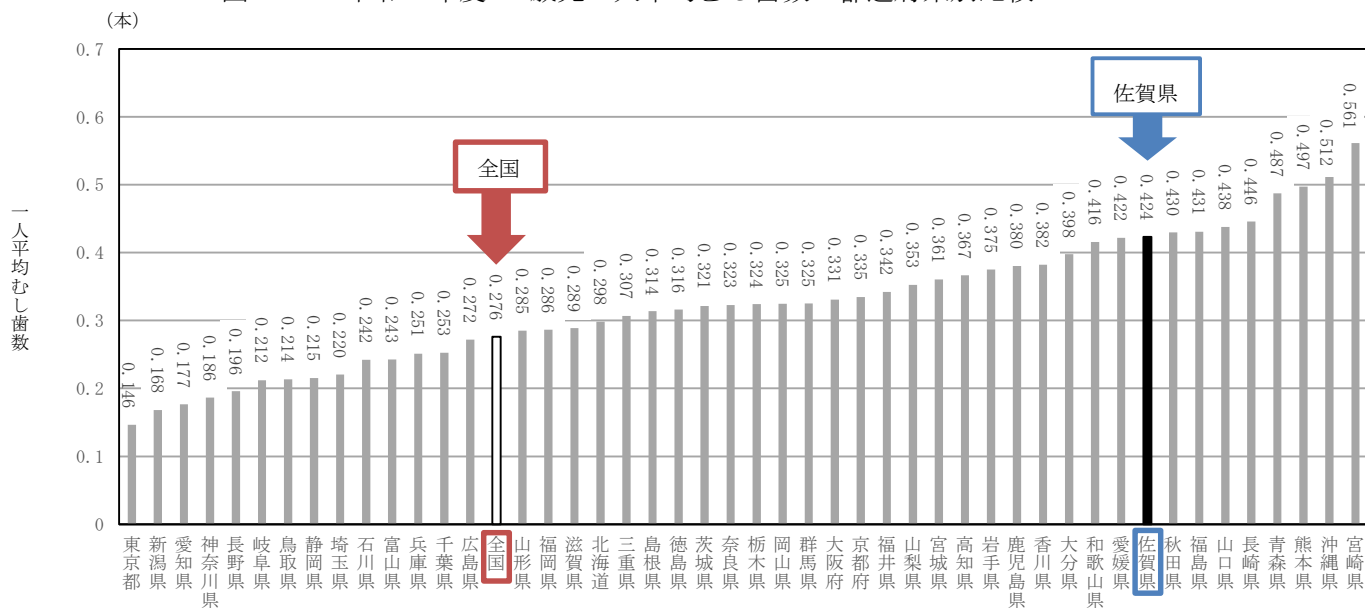
(厚生労働省：地域保健・健康増進事業報告)

Ⅲ 佐賀県の歯科保健統計

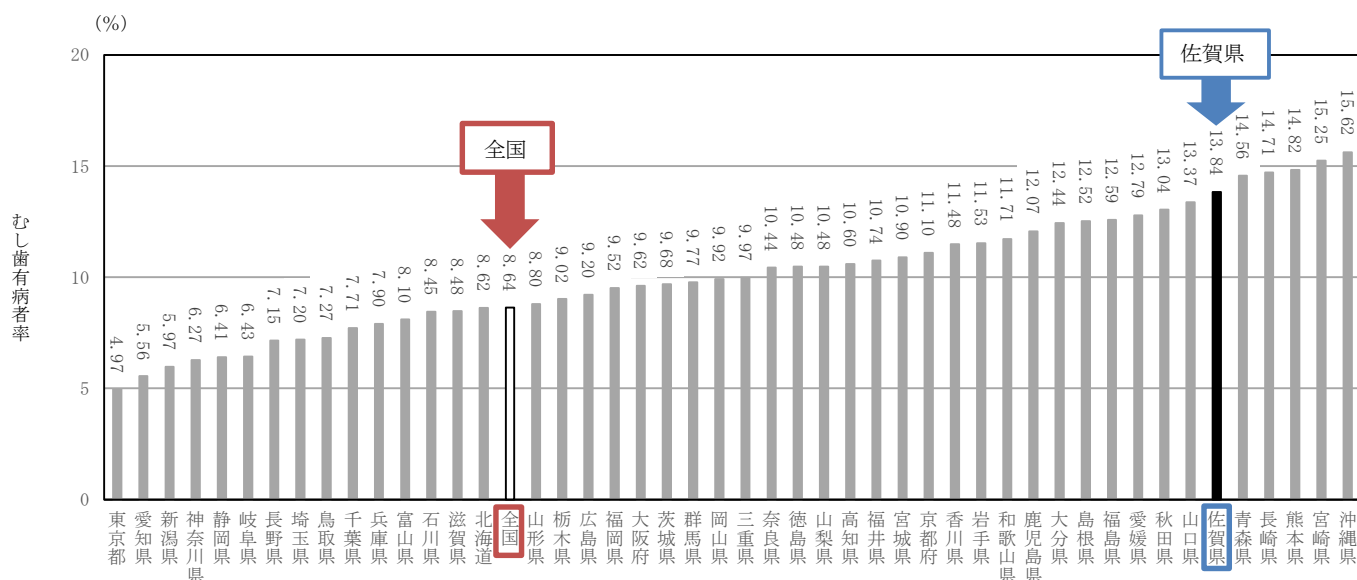
イ 都道府県別比較

令和4年度の佐賀県の3歳児一人平均むし歯数及び有病者率は全国平均より高い状況で、一人平均むし歯数は0.424本で全国比較順位39位、むし歯有病者率は13.84%で42位となっています。(図Ⅲ-7及び図Ⅲ-8)

図Ⅲ-7 令和4年度 3歳児一人平均むし歯数の都道府県別比較



図Ⅲ-8 令和4年度 3歳児むし歯有病者率の都道府県別比較



(厚生労働省：地域保健・健康増進事業報告)

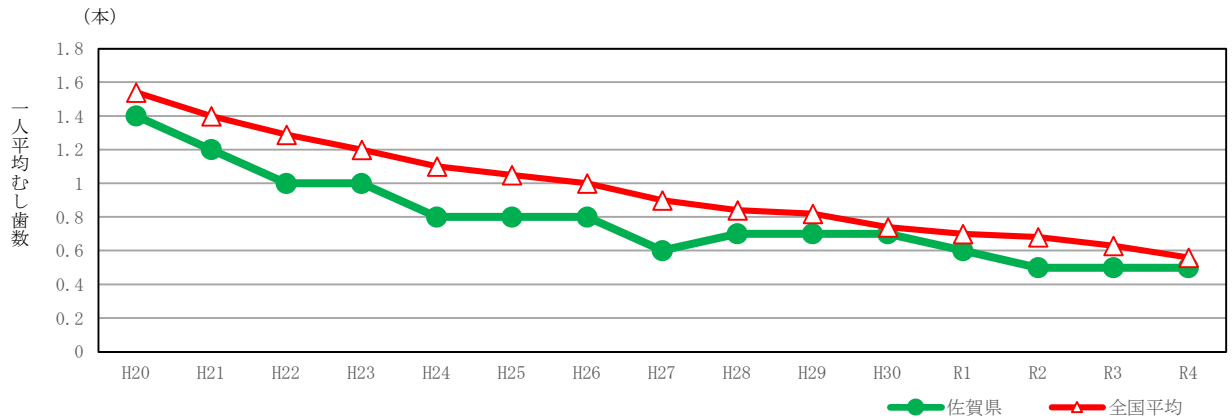
Ⅲ 佐賀県の歯科保健統計

(3) 12歳児の一人平均むし歯数とむし歯有病者率

ア 年次推移

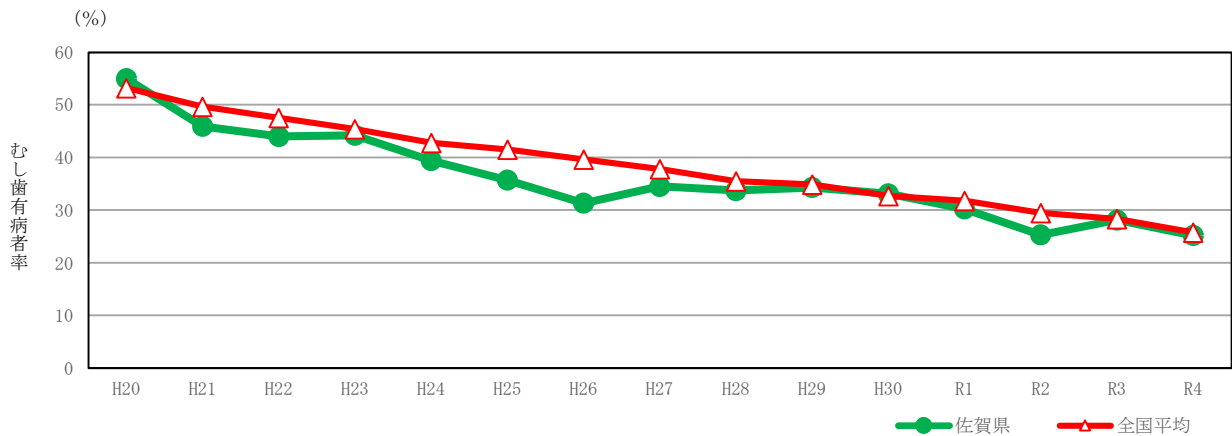
佐賀県の12歳児一人平均むし歯数及び有病者率は、いずれも全国平均とほぼ同じペースで減少していることが分かります。(図Ⅲ-9及び図Ⅲ-10)

図Ⅲ-9 令和4年度 12歳児一人平均むし歯数の年次推移



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
佐賀県	1.40	1.20	1.00	1.00	0.80	0.80	0.80	0.60	0.70	0.70	0.70	0.60	0.50	0.50	0.50
全国平均	1.54	1.40	1.29	1.20	1.10	1.05	1.00	0.90	0.84	0.82	0.74	0.70	0.68	0.63	0.56

図Ⅲ-10 令和4年度 12歳児むし歯有病者率の年次推移



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
佐賀県	55.0	45.9	44.0	44.2	39.4	35.7	31.3	34.5	33.7	34.3	33.1	30.2	25.3	28.1	25.2
全国平均	53.21	49.68	47.52	45.38	42.78	41.52	39.65	37.82	35.52	34.87	32.72	31.76	29.44	28.33	25.76

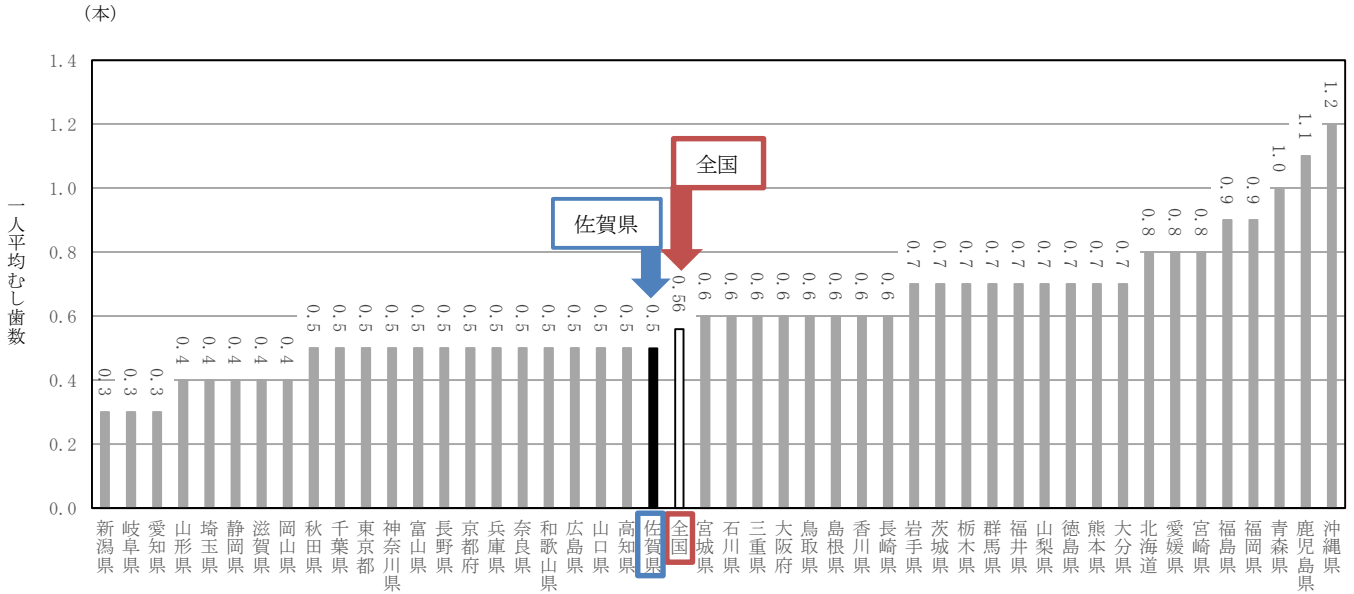
(文部科学省：学校保健統計調査)

Ⅲ 佐賀県の歯科保健統計

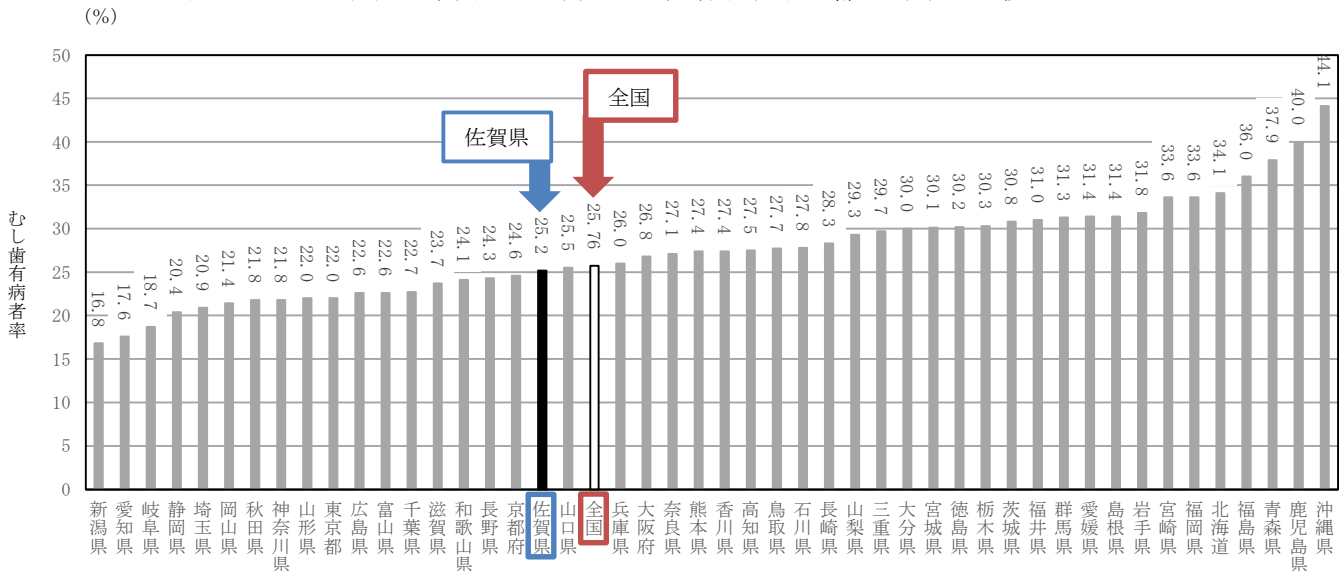
イ 都道府県別比較

令和4年度の佐賀県の12歳児一人平均むし歯数及び有病者率は、一人平均むし歯数は0.5本で全国比較順位9位、むし歯有病者率は25.2%で18位でした。双方とも全国平均値をやや下回っています。(図Ⅲ-1 1 及び図Ⅲ-1 2)

図Ⅲ-1 1 令和4年度 12歳児一人平均むし歯数の都道府県別比較



図Ⅲ-1 2 令和4年度 12歳児むし歯有病者率の都道府県別比較



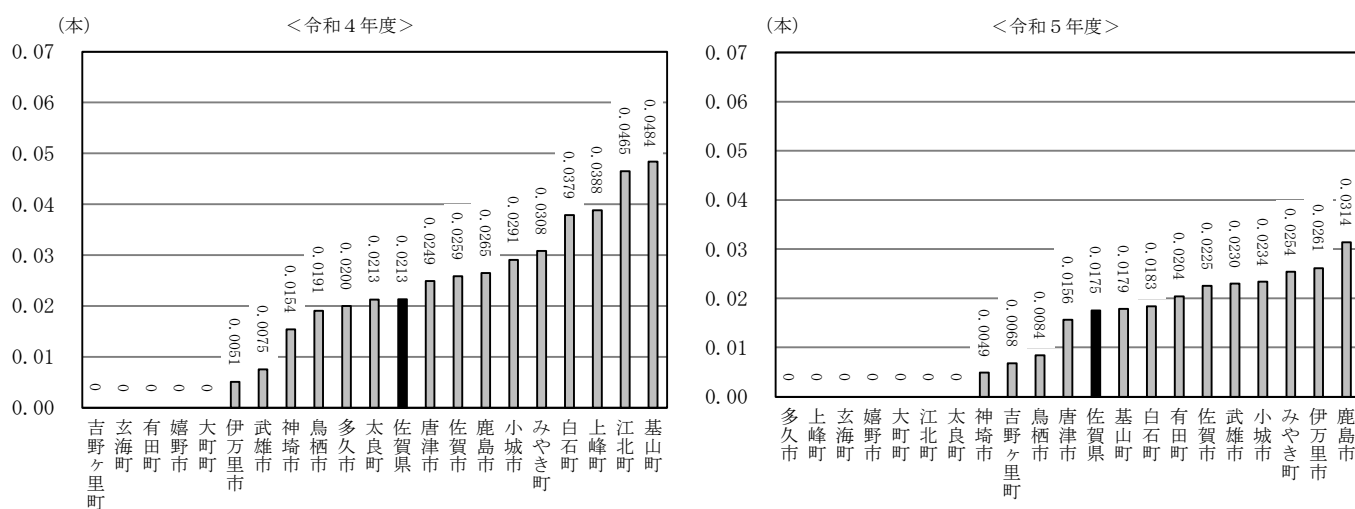
(文部科学省：学校保健統計調査)

2 一人平均むし歯数とむし歯有病者率の市町比較（令和4～5年度）

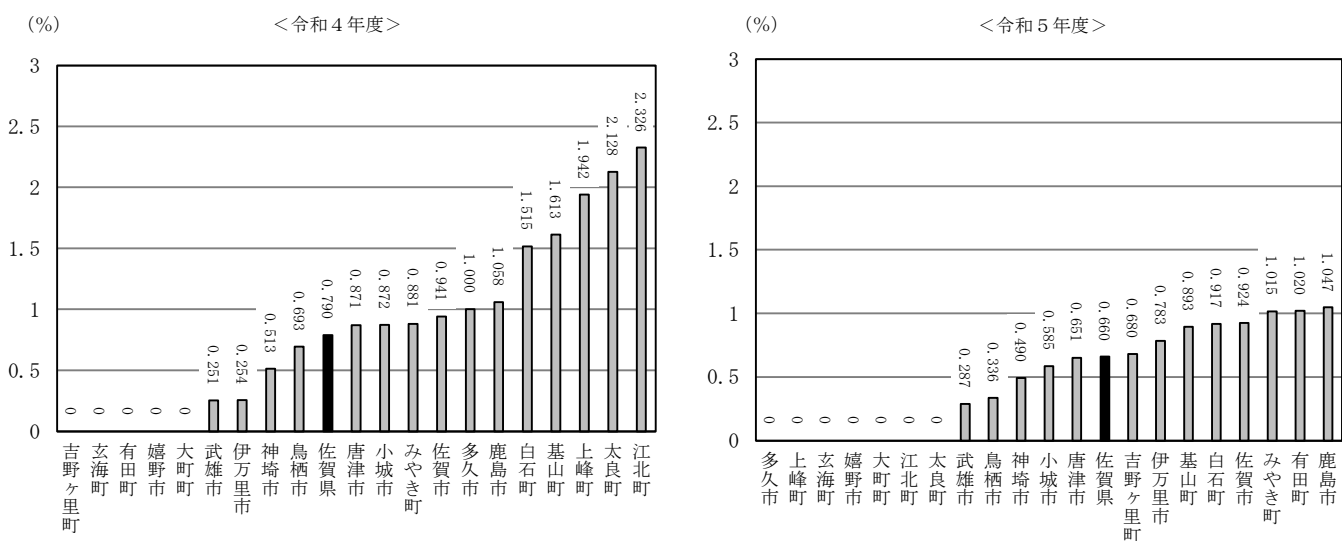
(1) 1歳6か月児

1歳6か月児のむし歯は少ないため、数本のむし歯の増減が数値の変化に大きく影響しますが、一人平均むし歯数及び有病者率は概ね減少傾向にあり、市町間の格差も減りつつあります。むし歯有病者がいない市町も、5市町から7市町に増えました。（図Ⅲ-13及び図Ⅲ-14）

図Ⅲ-13 1歳6か月児一人平均むし歯数の市町比較（令和4～5年度）



図Ⅲ-14 1歳6か月児むし歯有病者率の市町比較（令和4～5年度）



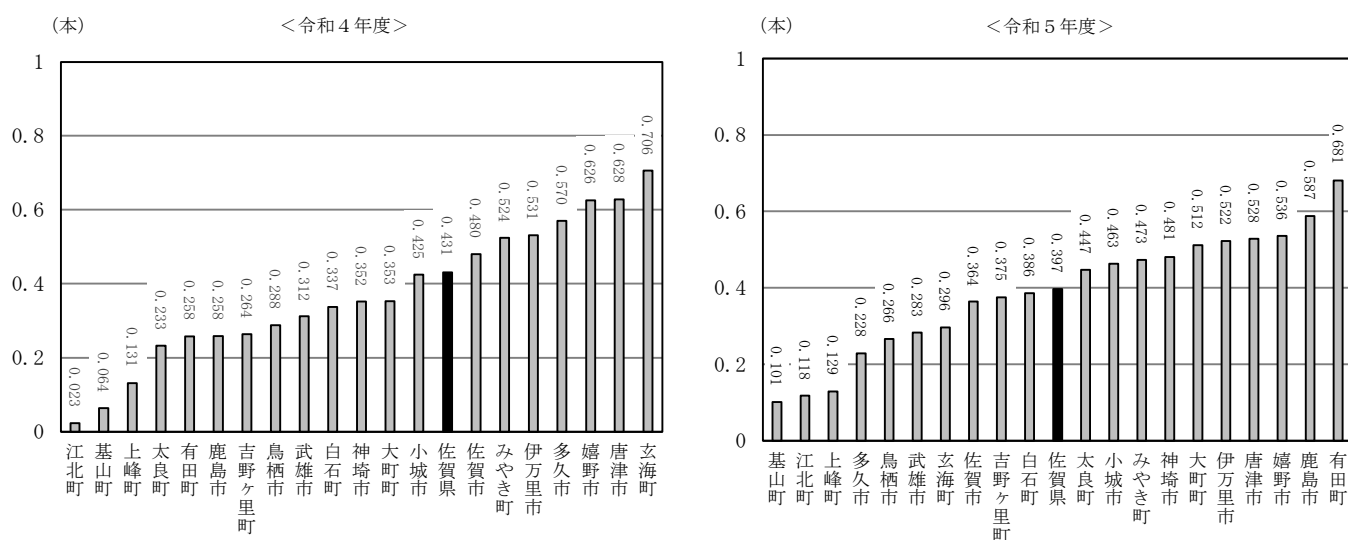
(男女参画・こども局 こども家庭課調べ)

(2) 3歳児

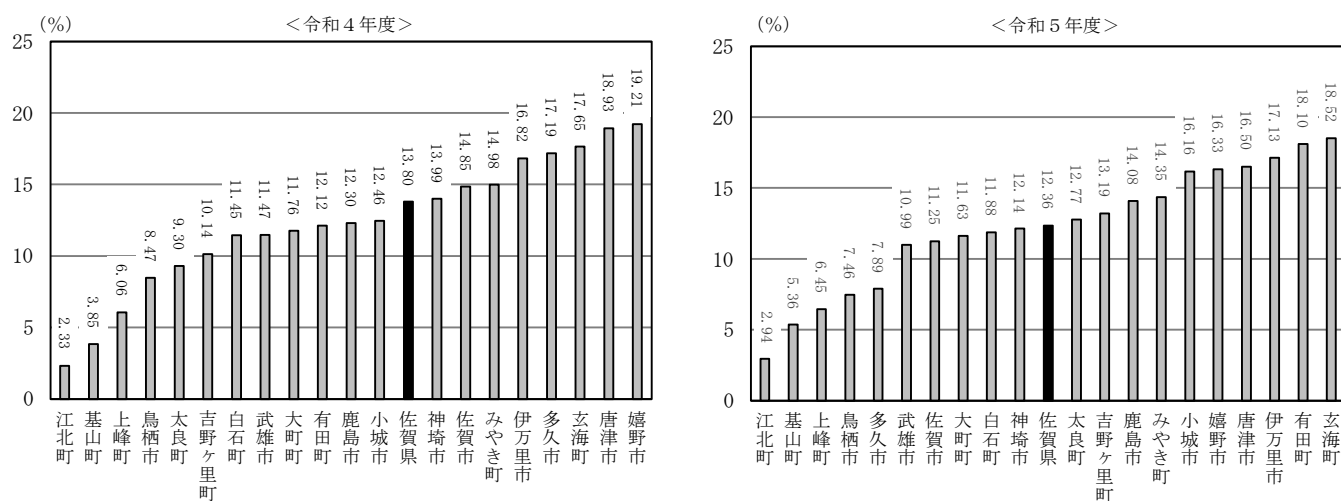
令和4年度から令和5年度にかけて、県全体の3歳児の一人平均むし歯数及び有病者率は減少しましたが、増加している市町もあります。

むし歯のない3歳児の割合は、全市町で80%以上（むし歯有病者率が20%以下）と、第2次佐賀県歯科保健計画での令和5年度の目標を達成しています。しかし、令和4年度から令和5年度にかけて85%以上（むし歯有病者率が15%以下）の市町は15市町から14市町に減少しています。（図Ⅲ-15及び図Ⅲ-16）

図Ⅲ-15 3歳児一人平均むし歯数の市町比較（令和4～5年度）



図Ⅲ-16 3歳児むし歯有病者率の市町比較（令和4～5年度）



（男女参画・こども局 こども家庭課調べ）

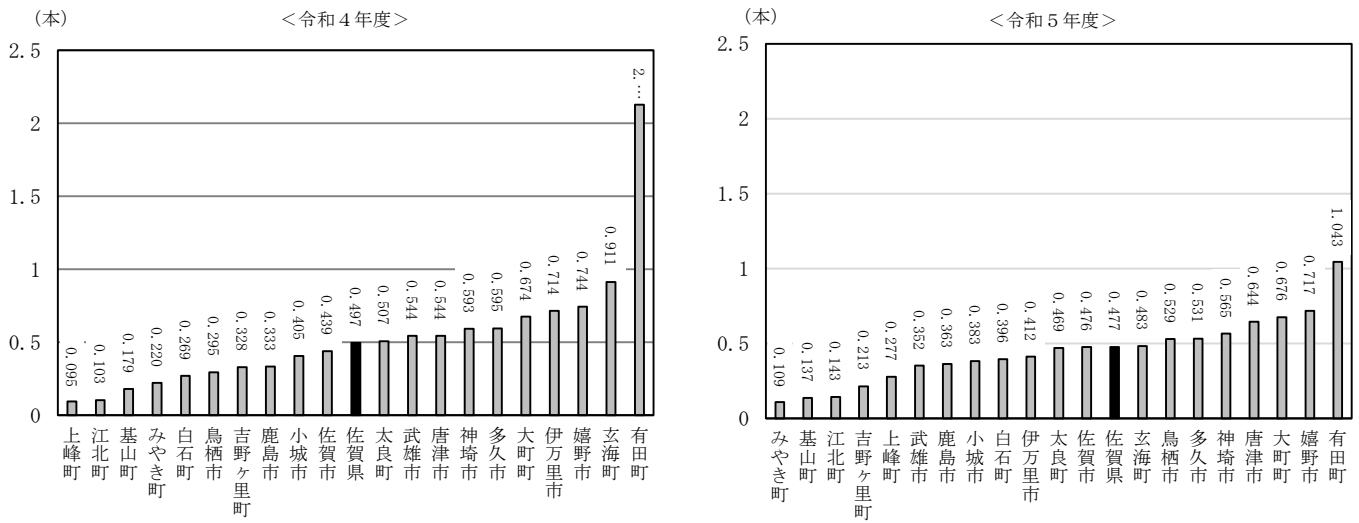
Ⅲ 佐賀県の歯科保健統計

(3) 12歳児

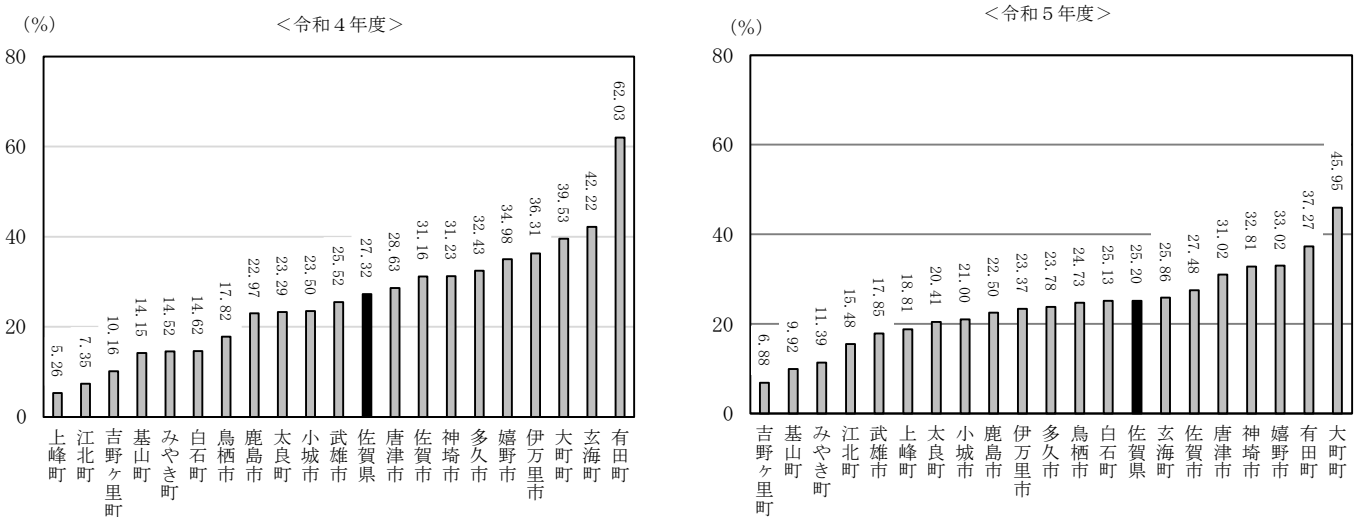
令和4年度から令和5年度にかけて、県平均の一人平均むし歯数及び有病者率は減少しました。

特に令和4年度に一人平均むし歯数が多かった市町やむし歯有病者率が高かった市町の数値が減少したため、市町間格差は減少しました。(図Ⅲ-17及び図Ⅲ-18)

図Ⅲ-17 12歳児一人平均むし歯数の市町比較 (令和4～5年度)



図Ⅲ-18 12歳児むし歯有病者率の市町比較 (令和4～5年度)



(佐賀県教育委員会事務局保健体育課調べ)

